

令和7年7月30日
みらい企画創造部

報道機関 各位

新しい山形県立博物館を考える「中学生ワークショップ」開催！

県では、山形県立博物館の移転整備に向けて、令和6年度から基本構想検討委員会を設置し、「新博物館基本構想」の策定作業を進めております。

この基本構想策定の段階から、県民の皆様に新博物館に関心をお寄せいただき、共に考えていただく気運を醸成するため、この度、「どのような博物館なら訪れてみたいか」等をテーマに、中学生の自由な発想で意見交換を行うワークショップを下記のとおり開催しますので、取材くださるようお願いいたします。

記

1 日 時 令和7年8月5日（火）午前10時から午後4時まで

2 会 場 山形県立博物館（山形市霞城町1番8号（霞城公園内））

3 参 加 者 山形県立東桜学館中学校 2年生 6名
山形県立致道館中学校 2年生 8名

4 内 容
別紙を御覧ください。

5 そ の 他
取材を希望される方は、8月4日（月）午後2時までに、下記の間合せ先に御連絡ください。



【間合せ先】

山形県みらい企画創造部企画調整課
課長補佐(重要プロジェクト推進担当) 高梨
電話 023-630-2681

〔広報監〕

重要プロジェクト等推進監(兼)次長 相田

【別紙】

■ 中学生ワークショップのプログラムについて

本ワークショップについては、県が、新博物館基本構想策定支援業務を委託する株式会社乃村工藝社（以下「委託業者」という。）及び東北芸術工科大学コミュニティデザイン学科西准教授とともに、以下のとおりプログラムを企画、開催します。ワークショップで出されたアイディアは、今後の新博物館基本構想の検討に活用してまいります。

■ プログラムについて

① プレワークショップ（実施済み）

令和7年8月5日（火）の博物館ワークショップに向けて、中学生の博物館に関する理解を深め、主体的に取り組んでもらえるよう、各校にてプレワークショップを開催しました。

【実施日】

- 令和7年7月22日（火）13:15～14:45 東桜学館中学校
- 令和7年7月25日（金）13:30～15:00 致道館中学校

【プログラム内容】

博物館を知るプログラム「博物館の世界へようこそ」

- （1）博物館はどのような施設なのか、何が面白いのか等について、委託業者から他館の紹介を交えながら、解説していただきました。
- （2）実物の冬虫夏草をルーペで観察しながら、県立博物館学芸員から、資料の活用方法について解説していただきました。



プレワークショップの様子

② 博物館ワークショップ（今回実施）

【プログラム内容】

10:00～10:30 オリエンテーション、自己紹介

10:30～12:30 博物館見学・体験プログラム

- ・ 館内見学 学芸員の解説を聞きながら館内を見学
- ・ 収蔵庫見学 普段見られない収蔵庫と膨大な資料を見学
- ・ 紅つけ体験 紅花から紅が取れるまでの解説と紅つけの体験
- ・ 生物標本体験 動物、化石の実物の資料を実際に触る体験

13:15～16:00 グループワーク

- ・ 博物館体験の共有
午前中の見学、体験を踏まえて、印象に残っていること、もっと知りたいこと等を全員で共有し、博物館のさまざまな楽しみ方に出会います。
- ・ 中学生が思い描く新山形県立博物館
ワクワクする博物館や中学生が訪れたい博物館とはどのようなものをグループワークで話し合い、全員でアイディアを共有することで、中学生が考える新しい山形県立博物館像を描きます。

以上